

第1号報告

令和元年度事業報告

団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる2025年問題に向けて、医療提供体制の改革が進められると同時に、「医師の働き方改革」、「医師のタスクシフティング」と臨床検査技師にできることを再考する年度となりました。タスクシフティングについては、医師以外の医療専門職種が現行制度化で、「実施可能な業務」と「明確に示されていない業務」「実施できない業務のうち、十分実施可能で法改正等を行えば実施可能となる業務」に分けてタスク・シフト/シェアの検討が進められているところです。もしも法改正が実施されれば、次年度以降に必要な応じて指定講習会や関連する研修会の開催をまいります。

当会の大きな出来事として、8月に事務所移転がありました。平成19年以来12年間使用してきたマンパワービル(川端丸太町通り北東角)から、京都保健衛生専門学校4Fへの移転となりました。また、2月から事務局業務委託者を交代して事務運営を行いました。

事業活動や学術活動、精度管理事業は、令和2年1月までは例年通り開催してまいりましたが、2月以降は新型コロナウイルスの感染拡大により、施設連絡責任者会議や精度管理合同報告会、第1回京都医学検査学会、そのほか研究班による研修会を延期または中止せざるを得なくなり、当会の事業遂行にも影響が出ました。

1. 衛生思想事業(継続事業 1)

1-1第46回くらしと健康展

46回目となった昨年度のくらしと健康展は、「簡易血糖測定」を継続して行いました。

「グリコヘモグロビン測定」は第59回日臨技近畿支部学会(滋賀県)と開催日程が重複するため見送りました。9名の京都府臨床検査技師会員(理事、公募)が実務委員として検査測定を行いました。当日は、素晴らしい秋晴れに恵まれましたが、来場者数は例年より少ない約500人となりました。検査コーナーでは、来場者から実務委員に血糖値や糖尿病に関する質問もあり、府民の健康や医療への関心の高さが伺われるイベントとなりました。最後までトラブルもなく、無事に終了を迎えることができました。

事業名： 第46回くらしと健康展
 日時： 令和元年10月27日(日) 10:00~16:00
 場所： 京都府医師会館
 内容： 簡易血糖測定・臨床検査紹介資料配布
 出務者数： 総数:9名(京臨技会員:9名、理事:8名、公募:1名)
 来場者： 約500人
 検査数： 簡易血糖測定:395テスト
 報告者： 中村 和彦(京都和光純薬)

1-2京都府医療推進協議会主催イベント

今年度より従来のイベントの開催を廃止し、府民向けの講演会・シンポジウムを開催することとなりました。シンポジストに京都市健康大使の奥野史子さんをお招きし、「食事・運動・こころと健康」についてお話をいただきました。ブース出展も行われ、当会も出展を希望しましたが、会場のスペースに制限があるため辞退することになりました。関連施設へのチラシ配布、ポスター掲示にて府民への周知と参加者確保の協力を行いました。

事業名： 京都府医療推進協議会 シンポジウム「健康寿命の延伸に向けて」
 日時： 令和元年5月12日(日) 13:00~16:30
 場所： 京都府医師会館 3階大ホール
 来場者： 約250人
 報告者： 西村 和司(康生会武田病院)

1-3子宮頸がん啓発活動 LOVE49

4月9日を「子宮頸がんを予防する日」として、全国各地で啓発活動が行われています。昨年度は4月28日の開催になりました。聴講者や通行者に子宮頸がん関連のパンフレットやビラを配り知っていただくことが目的のため、イベントでは、子供たちのダンスチームやベリーダンスチーム、ギタリストなど総勢9チームに出演していただきました。多くの方が足を止めてみてくださり、啓発用のビラなど約1500部を配布できました。ステージ発表の間に加藤技師による子宮頸がんに関する講演をしていただきました。パネルディスカッションでは大学看護科の先生や、出演者の方にも参加いただき、問題点を挙げながらより分かりやすく、楽しく子宮頸がんに関わる話を進めていただきました。今回の啓発活動でも多くの方に知ってもらいきっかけになったと思います。

事業名： LOVE49 子宮頸がん予防、検診受診啓発活動
 日時： 平成31年4月28日(日) 13:00~17:30
 場所： ゼスト御池 河原町広場
 主題1： 子宮頸がんについて
 講師1： 加藤 順子 技師(株式会社 セルネット)他
 主題2： 子宮頸がん パネルディスカッション
 講師2： 江口 光徳 技師(宇治徳洲会病院)、前田 絢子 氏(京都橘大学)他
 参加数： 総数:44名(京臨技会員:27名)

報告者： 江口 光徳 (宇治徳洲会病院)

1-4全国「検査と健康展」京都会場(日臨技公益委託事業)

日臨技全国検査と健康展京都会場を福知山で開催するのは、昨年度で5年連続5回目となりました。検査体験として、「高血圧、腎臓病、糖尿病の抑止」というテーマで頸動脈エコー、CAVI、尿中アルブミン・尿中塩分濃度、体組成の4つのブースと、顕微鏡観察体験コーナーと乳腺自己チェックコーナーの2ブースで、各検査体験と検査結果説明、早期発見のための定期的な健康診断の重要性を知ってもらうとともに臨床検査技術についての説明も行いました。さらに日本臨床検査専門医会の医師の協力を得て健康相談コーナーも設けました。高校生向け臨床検査技師職業紹介コーナーでは、若者に人気のあるマンガと顕微鏡を準備し臨床検査のおもしろさを話し、臨床検査技師についてジョブシャドーも行ってもらいました。市民の間では臨床検査についての理解が深まってきており、我々技師会にとっても重要な活動だと思います。

事業名： 令和元年度日臨技検査と健康展京都会場
日 時： 令和元年11月4日(月・祝) 10:00~14:00
場 所： ハピネス福知山
主 題1: 京都府民を対象に健康診断の重要性啓発、臨床検査の理解度向上活動
参加数： 総数:30名(京臨技会員:30名)
来場者： 一般市民検査体験:152人
報告者： 園田 真之(丹後中央病院 臨床検査部)

1-5京都府医師会・京都府臨床検査技師会合同研修会

昨年度は、「骨粗鬆症」をテーマに臨床検査技師の立場からビタミンD測定の意義や測定値の見方、測定方法についての内容であった。自施設でのデータ検討報告では、若年女性の大半は、ビタミンD欠乏状態という結果であり、高齢者だけでなく、若い世代から予防に生かすべきと感じました。臨床医の立場から脊柱の構造、骨粗鬆症の診断基準、生活習慣病と骨質低下の関係など基本的な情報や実際の椎体骨折の症例を通じてレントゲン・CT・MRIの骨折診断、脊柱再建治療について知ることができました。

事業名： 第32回京都府医師会・京都府臨床検査技師会合同学術研修会
日 時： 令和元年7月18日(木) 18:30~20:30
場 所： メルパルク京都 6階 貴船
主 題1: ビタミンDの臨床的意義とコバスによるECLIA法基礎的検討
講 師1: 北野 恵理子 技師(株式会社SRL)
主 題2: 骨粗鬆症性椎体骨折の基本～検査から診断・治療まで～
講 師2: 長江 将輝 先生(京都府立医科大学 整形外科 講師)
参加数： 総数:22名(京臨技会員:12名)
報告者： 今川 昇(京都工場保健会)

1-6あやべ食育・すこやかフェスティバル

あやべ食育すこやかフェスティバルへの参加は、昨年度で5年連続5回目となりました。昨年度も引き続き「尿中微量アルブミン測定」の検査体験を通じて糖尿病性腎症早期発見の啓発活動を行いました。来場者は、検査体験後の臨床検査技師が行う検査説明にも熱心に耳を傾けてくれました。他の職能団体の方と一緒に、健康について多くの啓発活動ができた企画でした。

事業名： 令和元年度あやべ食育すこやかフェスティバル
日 時： 令和元年11月10日(日) 10:00~15:00
場 所： 綾部市保健福祉センター
主 題： 綾部市民を対象とした糖尿病性腎症早期発見の啓発活動
参加数： 総数:4名(京臨技会員:4名)
来場者： 一般市民検査体験:58人
報告者： 園田 真之(丹後中央病院 臨床検査部)

1-7舞鶴糖尿病講演会

舞鶴糖尿病講演会への参加は、昨年度で4年連続4回目となりました。昨年度も例年同様、血糖とHbA1c、頸動脈エコーの検査体験を行いました。健康診断の結果を持ちこみ、検査項目の解釈を求められる参加者も多くみられ、継続することにより検査技師の認知度の増えてきていると感じました。超音波検査技術など我々が持つ検査技術や知識を用いて啓発活動を継続して行うことは、健康啓発にとどまらず臨床検査技師の知名度向上にもつながると思います。

事業名： 令和元年度 糖尿病講演会
日 時： 令和元年11月24日(日) 12:30~15:30
場 所： 舞鶴市中総合会館
主 題： 舞鶴市の糖尿病等生活習慣病予防と改善に向けての啓発活動
参加数： 総数:8名(京臨技会員:8名)
来場者： 一般市民検査体験:77人

報告者： 四方 学(綾部市立病院 臨床検査科)

2. 精度管理事業(継続事業 2)

2-1精度管理事業

昨年度の精度管理調査は61施設(参加数62件)が参加されました。昨年度もJAMTQCシステムを使用し
て行うことになりましたが、参加施設は大分慣れてきたのではないかと思います。各研究班共に評価をA
～Dに統一すること、正解率は70%以上を目標にすること、評価の思わしくない施設にはアドバイスを付
記するということを行いました。一部設問や解答欄の不具合等があり、修正まで参加施設にご迷惑をお
かけする部分もありましたが、設定等各研究班精度管理委員も誠意努力を行っていきます。今後もより
よい精度管理調査事業ができるよう、担当理事、各研究班精度管理担当者が協力して行っていきます。

事業名： 第35回京臨技精度管理調査

日時： 令和元年10月25日～11月15日

参加施設： 61施設(参加数:62件)

2-2精度管理調査合同報告会

コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催を見合わせました。

2-3京都衛生検査所精度管理専門家会議

京都市衛生検査所立入調査に同行しました。

日時： 令和2年3月4日(水) 10:00～

場所： 保健科学西日本総合ラボラトリー

3. 研究講習事業(継続事業 3)

研修会36回、講演会8回、実技講習会5回、合計49回の事業を開催しました。参加総数は、1,524名
(京臨技会員1,214名)でした。昨年度は、4月から研修会をスタートすることで事業平準化に努めまし
た。また、研修会等の資料提供を円滑に対応するためにレーザープリンターを導入し、10月から運用を
スタートしました。新型コロナウイルスの影響で2月の3研修会が中止となりました。

個別報告資料あり

4. 広報事業(継続事業 4)

ホームページやメールマガジン、行事予定表を利用して学術活動や事業活動の広報に努めました。
会誌、会報(ニューズレター)を発行しました。

4-1会誌

会誌 2019.Vol.46「令和元年度総会号」

<Contents>

会長挨拶

令和元年度定時社員総会報告

平成30年度事業報告書報告

令和元年度事業計画書報告

令和元年度予算計画書報告

平成30年度決算報告書承認

平成30年度京都府臨床検査技師会理事会議事録

令和元年度名簿(役員・研究班・賛助会員)

平成30年度京都臨技ニューズレター(バックナンバー)

定款

4-2会報(ニューズレター)

5月、8月、1月の3回発行しました。

4-3ホームページ

随時更新を行い迅速な広報を実施しました。行事予定のページでは2ヶ月分の京臨技行事予定・研究
班行事予定をまとめ、毎月ホームページに掲載しました。会員ページでは精度管理事業の報告や、各
種行事の写真公開などを行いました。求人情報では約60施設からの求人情報を掲載しました。
会員様からのホームページ問合せに対して、問合せ内容に合った担当理事より適切で迅速な対応を行
いました。

4-4メールマガジン

ほぼ毎週発行し、通算900号を突破しました。3月時点でのメルマガ会員数は292名です。

5. 市民・資格者向け啓発事業(継続事業 5)

5-1定時総会

令和元年度定時総会が京都保健衛生専門学校で開催され、会員数1165名のうち出席会員38名、委任状723名、合計761人をもって成立しました。まず第1号報告、第2号報告、第3号報告がされ、次に第1号議案について詳細な説明ののち会場に諮り承認されました。平成30年度は赤字となりましたが、地臨技の活動が積極的に行われることを期待するとの旨の激励を頂きました。

事業名： 京臨技令和元年度定時総会
 日時： 令和元年6月27日(木) 18:30~19:30
 場所： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 参加数： 出席会員:761名(うち委任状:723名)
 報告者： 佐藤 晴久(洛和会音羽病院)

5-2府・市民公開講座

昨年度は、検査と健康展と同日に同じ建物内で京都府中丹西保健所と共催で行いました。検査と健康展のテーマである「高血圧、腎臓病、糖尿病の抑止」に沿った内容で講演頂きました。講師である八田告先生は、「適塩」提唱され、多くの参加者が納得される講演会となりました。要約筆記の方にもきていただき、京都府中丹保健所と共催することで多くの方に情報を発信できたと思います。

事業名： 令和元年度京臨技市民公開講演会
 日時： 令和元年11月4日(月・祝) 14:00~15:30
 場所： ハピネス福知山
 主題： 心臓病、腎臓病、糖尿病を悪化させないための極意、それは高血圧征圧！
 講師： 八田 告 先生(八田内科医院院長 近江八幡総合医療センター腎臓センター顧問)
 参加数： 総数:29名(京臨技会員:29名)
 来場者： 一般市民:140人
 報告者： 園田 真之(丹後中央病院 臨床検査部)

5-3新入・転入会員研修会

例年恒例の新入転入会員を迎えて、日臨技の組織・運営説明を白波瀬会長から、また京臨技の組織・運営説明を佐藤理事から説明、報告をうけました。自らが所属する職場とは異なる職能団体についての説明や事業の説明など今後検査技師として働く中で知っておくべき内容の報告でした。研修会参加総数は例年よりやや少なめの参加者数でしたが大変盛況な研修会でした。会員の皆様に有益な研修会や啓発活動が開催されていることが伝わったと思います。

事業名： 第21回新入転入研修会
 日時： 令和元年7月11日(金) 18:30~20:30
 場所： ホテル京阪京都
 主題1： 日臨技 組織・運営説明
 講師1： 白波瀬 浩幸 会長(日本臨床衛生検査技師会常務理事 京都府臨床検査技師会)
 主題2： 京臨技 組織・運営説明
 講師2： 佐藤 晴久 総務部長(一般社団法人 京都府臨床検査技師会)
 参加数： 総数:58名(京臨技会員:58名、うち新入・転入会員:26名)
 報告者： 増田 信弥(京都民医連中央病院)

5-4京臨技北部学術発表会

昨年度は、発表演題、特別講演、特別企画の3部で構成しました。発表演題は、各分野から7題の発表があり、どの演題も臨床における貴重な症例や、取り組みをまとめたもので興味深い発表でした。特別講演は、福知山公立大学の塩見直紀准教授を招いて、「半農半X的未来の生き方デザイン」のタイトルで講演をしていただきました。特別企画は、「臨床検査技師AtoZを作ろう！」と題してワークショップを行いました。これから私たちが、臨床検査技師として、またひとりの人間としての生き方を考える有意義な講演や企画になりました。参加いただいた方には、大いに刺激を受けられ、実り多い発表会であったと思います。

事業名： 第30回京臨技北部学術発表会
 日時： 令和元年11月30日(土) 13:00~17:30
 場所： 北部産業創造センター多目的ホール(綾部市)
 主題1： 発表演題(生理4題、血液1題、輸血1題、チーム医療1題)
 講師1： 座長(3人)、演者(7人)
 主題2： 特別講演「半農半X的未来の生き方デザイン」
 講師2： 塩見 直紀 先生(福知山公立大学地域経営学部准教授)
 主題3： 特別企画「臨床検査技師AtoZを作ろう！」
 講師3： 塩見 直紀 先生(福知山公立大学地域経営学部准教授)
 参加数： 総数:63名(京臨技会員:48名)
 報告者： 滝本 寿史(綾部市立病院)

5-5施設連絡責任者会議

コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催を見合わせました。

5-6京都病院学会

実行委員1名、準備委員8名、座長5名を派遣して運営に関わりました。臨床検査部門は前回よりも多い29題の演題発表があり、座長(京臨技会員)の進行により、質疑応答も活発に行われ、大変意義のある学会でした。

事業名: 第54回京都病院学会
 日時: 令和元年6月9日(日) 9:00~17:00
 場所: 池坊短期大学
 主題1: 特別講演「京都府における地域医療構想と地域包括ケアの課題」
 講師1: 松田 晋哉 先生(産業医科大学医学部公衆衛生学 教授)
 主題2: 基調講演「長寿社会の課題と可能性」
 講師2: 秋山 弘子 先生(東京大学名誉教授)
 全体数: 2404人(実行委員:1名、準備委員:8名、座長:5名)
 報告者: 増田 哲也(愛生会山科病院 臨床検査部)

5-7ベッドサイド実践研修会

一昨年度に開催した「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」を、昨年度は講習会名称を「ベッドサイド実践講習会」に変更して開催しました。一昨年好評であった各分野の講師による講義や実技講習に加え、新たに放射線技師の先生をお迎えし胸部X線、CTの講義をして頂きました。各講義は、専門性の高い多職種間において参加者の意識改革を深める意義深いものでした。また、実技講習では一昨年同様大変活気のある講習となり、参加者は皆さん真剣かつ和気あいあいと臨まれていたのが印象的でした。

日時: 令和元年9月28日(土) 9:50~17:10
 日時: 令和元年9月29日(日) 10:00~15:30
 場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室 看護実習室
 主題1: 知っておくべきベッドサイド機器管理<座学><実技>
 講師1: 澤田 正二 氏(京都社会事業財団 西陣病院 臨床工学科科長)
 主題2: 知っておくべき薬理
 講師2: 樋口 眞宏 氏(愛生会山科病院 薬剤部部長)
 主題3: 知っておくべき胸部X線と胸腹部CT
 講師3: 水田 正芳 氏(京都医療科学大学 医療科学部 放射線技術科 教授)
 主題4: 臨床検査技師が他職種業務を知る意義
 講師4: 増田 哲也 理事(一般社団法人 京都府臨床検査技師会)
 主題5: 看護職から見た患者心理と家族とのコミュニケーション<座学><実技>
 講師5: 谷本 千亜紀 氏(京都保健衛生専門学校 看護学科教務部長)
 参加数: 総数:26名(京臨技会員:22名)
 報告者: 増田 哲也(愛生会山科病院)

5-8認知症サポーター養成講座

昨年度は認知症に関連する検査を主体に学び、認知症の基礎から患者への接し方や患者自身の思いを考える内容の研修会となりました。

事業名: 認知症サポーター養成講座
 日時: 令和2年1月17日(金) 18:30~20:00
 場所: 京都保健衛生専門学校
 主題: 認知症サポーター養成講座
 講師: 谷 郁子 氏(京都市長寿すこやかセンター)
 参加数: 総数:16名(京臨技会員:15名)
 報告者: 佐藤 晴久(洛和会音羽病院)

5-9地域ニューリーダー育成研修会

若手とベテランが集い、横地副会長の講演やグループワークを通じて次世代リーダーに必要な考え方や現在(未来)の日臨技活動、全員が発言して会議を進める方法を学びました。具体的な内容(革新)を交えた講演は、世代に関わらず様々な環境で働く私たちにとって有益な情報でした。一つでも実践に向けて行動してもらいたいと思います。後半のグループワークは、『オフサイトミーティング』という手法を用いて“気軽にまじめな会議” “否定的な意見を言わない”のルールで活発な意見交換を行いました。

事業名: ニューリーダー育成研修会
 日時: 平成31年4月20日(土) 10:30~16:30
 場所: 京染会館 5階 502号室
 主題1: 「医療情勢と次世代リーダーに求めるもの」
 講師1: 横地 常広 副会長(一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会)
 主題2: 「地域ニューリーダー育成研修会に参加して」
 講師2: 今川 昇 学術部長(一般社団法人 京都府臨床検査技師会)

主 題3: グループワーク「オフサイトミーティング」
 講 師3: 一般社団法人 京都府臨床検査技師会 役員
 参加数: 総数:20名(京臨技会員:20名)
 報告者: 今川 昇(京都工場保健会 検査課)

5-10初級職能開発講習会

昨年度、若手技師を対象に「初級職能開発講習会」を開催しました。日臨技より、宮島会長の「医療現場が求める臨床検査技師像～医療情勢と今後の方向について～」および、深澤専務理事の「医療現場が求める臨床検査技師の育成～多様なニーズに対応できる医療人としてのスキル～」の2題をご講演いただきました。認定資格制度やe-ラーニングなどで個々のスキルを上げ、病棟検査技師などチーム医療を積極的に取り入れることで、臨床検査技師の業務拡大を図るなど未来の臨床検査技師の在り方について深く考えさせられる内容でした。

グループディスカッションでは、講演内容からそれぞれでテーマを選出、「当直業務への不安に対する取り組み」「病棟検査技師の育成」などについて考察し発表しました。残念ながら参加者が少なく2グループでの発表になりましたが、午前の講演を熱心に拝聴し問題意識を持って取り組めたこと、少数だからこそ全員で活発にディスカッションが出来て、有意義な意見も引き出したのではないかと考えられました。

事業名: 初級職能開発講習会
 日 時: 令和2年2月9日(日) 9:50～16:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題1: 会長講演「医療情勢と今後の方向性について」
 講 師1: 宮島 喜文 会長(一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会)
 主 題2: 基調講演「他職種連携医療で活躍する臨床検査技師のあり方」
 講 師2: 深澤 啓治 専務理事(一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会)
 主 題3: グループワーク・発表・ディスカッション
 講 師3: 今川 昇 学術部長(一般社団法人 京都府臨床検査技師会)
 参加数: 総数:14名(京臨技会員:13名)
 報告者: 和田 香織(京都岡本記念病院)

6. 共催・後援・協力事業

6-1共催事業

事業名: 子宮の日 子宮頸がん啓発活動
 日 時: 平成31年4月28日(日)
 会 場: ゼスト御池 地下街 河原町広場
 共 催: 京都臨床細胞学会・京都府細胞検査士会

事業名: 第13回京都府細胞診ワークショップ
 日 時: 令和元年6月1日(土)
 会 場: 京都保健衛生専門学校
 共 催: 京都臨床細胞学会 京都府細胞検査士会

事業名: 学19-025 血液講演会
 日 時: 令和元年9月14日(土)
 会 場: キャンパスプラザ京都 第一会議室
 共 催: ベックマン・コールター株式会社

事業名: 令和元年度 京都府糖尿病対策推進講習会
 日 時: 令和2年2月11日(火・祝)
 会 場: 京都府医師会館
 共 催: 京都府医師会

6-2後援事業

事業名: 第36回京都民医連中央病院細胞診教育セミナー
 日 時: 平成31年4月～令和元年12月
 会 場: 京都民医連中央病院 病理技術課
 主 催: 公益社団法人京都保健会 京都民医連中央病院

事業名: 令和元年度高校生の病院臨床検査室見学
 日 時: 令和元年6月15日(土)
 令和元年7月20日(土)
 令和元年8月24日(土)
 令和元年10月12日(土)

- 会場: 京臨技所属施設の臨床検査室
主催: 京都保健衛生専門学校
- 事業名: 第26回京都CDEの会講習会
日時: 令和元年8月3日(土) 13:30~17:00
会場: 京都府立医科大学附属図書館 合同講義棟2階
主催: 京都CDEの会
- 事業名: 糖尿病対策講座
日時: 令和元年11月10日(日) 13:00~17:30
会場: 京都府医師会館
主催: 一般社団法人京都府医師会
- 事業名: 「世界糖尿病デー」ブルーライトアップ
日時: 令和元年11月14日(木) 18:00~22:00
会場: 東寺五重塔、二条城、綾部市立病院、京都府庁旧本館
京都府立医科大学本部棟、南丹国際交流会館、伏見桃山城
京都第一赤十字病院AB棟赤十字マーク
主催: 一般社団法人京都府医師会
- 事業名: 令和元年度市民公開シンポジウム
「頭痛い！こんな症状は要注意ですよ」
早く見つけて長生き元気
日時: 令和元年11月17日(日) 13:30~16:30
会場: メルパルク京都
主催: 公益社団法人 日本放射線技術学会
- 事業名: 第9回病理技術向上講座
日時: 令和2年2月1日(土)~2日(日)
会場: 滋賀県立病院研究所講堂
主催: 滋賀県・滋賀県立総合病院
- 事業名: 第27回京都CDEの会講習会
日時: 令和2年2月8日(土)
会場: 京都教育文化センター 1階103号室
主催: 京都CDEの会
- 事業名: 第8回臨床検査セミナー in Kyoto
日時: 令和2年2月15日(土) 13:00~17:30
会場: ホテル京阪京都
主催: 京都和光純薬株式会社
- 事業名: 日本医療マネジメント学会第17回京滋支部学術集会
日時: 令和2年2月15日(土) 9:00~16:00
会場: 京都テルサ
主催: 日本医療マネジメント学会
- 事業名: 第19回京都呼吸ケア研究会
日時: 令和2年3月14日(土)【開催中止】
会場: メルパルク京都 7階
主催: 京都呼吸ケア研究会

6-3協力事業

- 事業名: 第54回京都病院学会
日時: 令和元年6月9日(日)
会場: 池坊短期大学
主催: 京都私立病院協会

6-4賛助

該当なし

6-5行事出席等

- 事業名: 京都保健衛生専門学校入学式
日時: 平成31年4月10日(水)

| | | |
|------|-------------------------|------------|
| 会 場: | アスニー京都 | 白波瀬会長 |
| 事業名: | 医療関連サービスマーク実地調査 | |
| 日 時: | 令和元年7月18日(木) | |
| 会 場: | 京都微生物研究所福知山支所 | 藤内理事 |
| 事業名: | 京都府糖尿病協会顧問・理事会 | |
| 日 時: | 令和元年8月22日(木) | |
| 会 場: | 青蓮会館 | 佐藤理事 |
| 事業名: | 森洋一先生旭日小綬章受章祝賀会 | |
| 日 時: | 令和元年9月14日(土) | |
| 会 場: | ホテルグランヴィア京都 | 白波瀬会長 |
| 事業名: | 京都民医連中央病院内覧会 | |
| 日 時: | 令和元年10月20日(日) | |
| 会 場: | 京都民医連中央病院 | 白波瀬会長、和田理事 |
| 事業名: | 田中英夫氏京都府議会議長就任祝賀会 | |
| 日 時: | 令和元年10月30日(水) | |
| 会 場: | ホテルグランヴィア京都 | 小澤副会長 |
| 事業名: | 日衛協第39回近畿支部臨床検査大会 | |
| 日 時: | 令和元年11月11日(月) | |
| 会 場: | シェラトン都ホテル大阪 | 白波瀬会長 |
| 事業名: | 京都民医連中央病院 新病院開院記念レセプション | |
| 日 時: | 令和元年11月23日(土) | |
| 会 場: | ホテルグランヴィア京都 | 白波瀬会長 |
| 事業名: | 医療関連サービスマーク振興会実地調査 | |
| 日 時: | 令和元年11月28日(木) | |
| 会 場: | 日本医学臨床検査研究所 | 藤内理事 |
| 事業名: | 第79回日本公衆衛生学会総会実行委員会 | |
| 日 時: | 令和元年12月5日(木) | |
| 会 場: | 京都大学医学部G棟 | 白波瀬会長 |
| 事業名: | 京都府糖尿病協会顧問・理事会 | |
| 日 時: | 令和元年12月26日(木) | |
| 会 場: | 青蓮会館 | 佐藤理事 |
| 事業名: | 京都私立病院協会新春会員懇親会 | |
| 日 時: | 令和2年1月18日(土) | |
| 会 場: | 京都ブライトンホテル | 四方副会長 |
| 事業名: | 日臨技全国幹事会 | |
| 日 時: | 令和2年1月25日(土) | |
| 会 場: | 日臨技会館 | 白波瀬会長 |
| 事業名: | 京都市衛生検査所立入調査同行 | |
| 日 時: | 令和2年3月4日(水) | |
| 会 場: | 保健科学西日本総合ラボラトリー | 藤内理事 |

6-6各種表彰

該当なし

7.総務事業

令和元年度は、年度末会員数1188名(前年度1104名)賛助会員54社でした。財務を見直し会員の技術向上に向けた研修等へのバックアップを行いました。また、学術講習事業の利便性を考慮し事務所を京都保健衛生専門学校内に移転しました。

研究講習事業

3-1学術研究班

A.【生理検査】

- 学発番号: 学19-009★(日臨技推進事業)
 事業名: 心電図検査研修会
 日時: 令和元年5月30日(木) 18:30~20:30
 場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主題1: 「基礎 ~心電図の考え方~」
 講師1: 安田 和恵 技師(ハイメディック京大病院)
 主題2: 「これだけはおさえておきたい心電図波形」
 講師2: 三宅 穂岳 技師(京都民医連中央病院)
 参加数: 総数:71名(京臨技会員:65名)
 報告者: 丹羽 歩美 (京都工場保健会)
- 学発番号: 学19-018★(日臨技推進事業)
 事業名: 肺機能検査研修会
 日時: 令和元年7月4日(木) 18:30~20:30
 場所: 京都保険衛生専門学校 視聴覚室
 主題: 知っておきたい測定のコツ・データの見方~VC・FVCを中心に~
 講師: 子甫 徹 技師(社会医療法人ペガサス 馬場記念病院)
 参加数: 総数:50名(京臨技会員:46名)
 報告者: 宇治武田病院(下畝 知也)
- 学発番号: 学19-022★(日臨技推進事業)
 事業名: 心電図検査研修会
 日時: 令和元年8月1日(木) 18:30~20:30
 場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主題1: 不整脈徹底解剖~不整脈の読影ポイント・コツ~
 講師1: 多田 淳史 技師(京都工場保健会)
 主題2: 不整脈徹底解剖~実践編~
 講師2: 横山 健輔 技師(京都桂病院)
 参加数: 総数:67名(京臨技会員:54名)
 報告者: 八木 佳奈(京都工場保健会)
- 学発番号: 学19-024★(日臨技推進事業)
 事業名: 南部・生理 合同研修会
 日時: 令和元年8月31日(土) 14:30~16:30
 場所: 京都山城総合医療センター
 主題1: ABI検査が診断に有用だった症例
 講師1: 馬場 昭好 技師(田辺中央病院)
 主題2: 12誘導心電図からホルター心電図へ
 講師2: 米田 さおり 技師(奈良県立医科大学附属病院)
 主題3: 触診から下肢動脈病変が疑われた症例
 講師3: 清水 円 技師(京都大学医学部附属病院)
 参加数: 総数:28名(京臨技会員:22名)
 報告者: 尾花 康子(京都工場保健会)
- 学発番号: 学19-030
 事業名: 超音波基礎研修会
 日時: 令和元年9月28日(土) 14:00~17:00
 場所: 京都府立医科大学附属病院基礎医学学舎
 主題: 基礎、超音波物理に関する知識の習得と整理)
 講師: 野見山 智生 氏(キャノンメディカルシステムズ株式会社)
 参加数: 総数:20名(京臨技会員:18名)
 報告者: 山田 雅(京都市立病院)
- 学発番号: 学19-034★(日臨技推進事業)
 事業名: 腹部超音波講演会
 日時: 令和元年10月19日(土) 14:30~16:30
 場所: 京都府立医科大学附属病院 臨床講義棟1階 第3講義室
 主題: 「臍臓最前線! エコーで見なければならぬポイント」
 講師: 阪上 順一 先生(京都府立医科大学附属病院 消化器内科)
 参加数: 総数:30名(京臨技会員:24名)
 報告者: 明星 塁(京都工場保健会)

学発番号: 学19-038★(日臨技推進事業)
 事業名: 脳波検査研修会
 日時: 令和元年11月21日(木) 18:30~20:30
 場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主題: 検査技師が知っておくべき脳波検査
 講師: 相楽 愛子 技師(滋賀医科大学医学部 睡眠行動医学講座)
 参加数: 総数34名(京臨技会員:28名)
 報告者: 枘田 昌未(康生会武田病院)

学発番号: 学19-039★(日臨技推進事業)
 事業名: 超音波検査実技講習会
 日時: 令和元年11月16日(土) 14:00~17:15
 場所: 京都保健衛生専門学校
 主題1: 超音波実技講師【上腹部】
 講師1: 北野 智美 技師(京都府立医科大学附属病院)
 主題2: 超音波実技講師【上腹部】
 講師2: 安田 和恵 技師(ハイメディック京大病院)
 主題3: 超音波実技講師【消化管】
 講師3: 橋本 喜代美 技師(京都桂病院)
 主題4: 超音波実技講師【表在・皮膚】
 講師4: 西海 朋子 技師(滋賀県立総合病院)
 主題5: 超音波実技講師【表在・頸部】
 講師5: 古屋 華乙璃 技師(京都第二赤十字病院)
 参加数: 総数:32名(京臨技会員:23名)
 報告者: 米田 智也(京都大学医学部附属病院)

学発番号: 学19-042★(日臨技推進事業)
 事業名: 耳鼻科検査講演会
 日時: 令和2年1月16日(木) 18:30~20:30
 場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主題: 「耳鼻咽喉科外来検査」
 講師: 岡野 高之 先生(京都大学大学院)
 参加数: 総数:26名(京臨技会員:24名)
 報告者: 坂本 竜也(京都市立病院)

学発番号: 学19-043★(日臨技推進事業)
 事業名: 乳房超音波研修会
 日時: 令和元年12月5日(木) 18:30~20:30
 場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主題1: 「乳癌取扱い規約から考える乳房超音波」
 講師1: 保城 園美 技師(京都工場保健会)
 主題2: 「乳房超音波所見を探してみよう!」
 講師2: 尾花 康子 技師(京都工場保健会)
 参加数: 総数:24名(京臨技会員:22名)
 報告者: 今井 祐子(京都工場保健会)

学発番号: 学19-049★(日臨技推進事業)
 事業名: 心電図検査研修会
 日時: 令和2年2月13日(木) 18:30~20:30
 場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主題: 「こんな心電図の時どう読影しますか?」
 講師1: 横山 健輔 技師(京都桂病院)
 講師2: 三宅 穂岳 技師(京都民医連中央病院)
 講師3: 佐賀井 聡 技師(京都大学医学部附属病院)
 参加数: 総数:50名(京臨技会員:49名)
 報告者: 加藤 ゆず子(京都府立医科大学附属病院)

B.【輸血検査】

学発番号: 学19-011★(日臨技推進事業)
 事業名: 輸血検査の基礎講習会
 日時: 令和元年5月31日(金) 18:30~20:00
 場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主題: 輸血検査の基礎知識

講師: 万木 紀美子 技師(京都大学医学部附属病院)
 参加数: 総数:39名(京臨技会員:36名)
 報告者: 原 健介(亀岡市立病院)

学発番号: 学19-012★(日臨技推進事業)
 事業名: 輸血検査実技講習会【事前申込制】
 日時: 令和元年6月8日(土) 10:00~16:00
 場所: 京都保健衛生専門学校
 主題: 輸血検査実技講習会
 講師: 日下部 昌平 技師(京都南病院)
 参加数: 総数:35名(京臨技会員:29名)
 報告者: 日下部 昌平(京都南病院)

学発番号: 学19-017★(日臨技推進事業)
 事業名: 輸血検査ケーススタディ研修会
 日時: 令和元年9月28日(土) 14:00~17:00
 場所: 京都保健衛生専門学校
 主題: 輸血検査ケーススタディ
 講師: 岩本 泉 氏(オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株)
 参加数: 総数:33名(京臨技会員:23名)
 報告者: 多胡 聖子(一般社団法人京都微生物研究所)

学発番号: 学19-032★(日臨技推進事業)
 事業名: 輸血講演会「安全な輸血療法を行うために」
 日時: 令和元年11月2日(土) 14:00~17:00
 場所: アークレイ株式会社 京都研究所
 主題1: 輸血業務のトラブル紹介
 講師1: 蔵敷 裕一 技師(京都桂病院)
 主題2: 多職種協働と理解を得るには?
 講師2: 吉田 正明 技師(滋賀病院)
 主題3: 輸血検査技師の臨床現場での役割
 講師3: 井手 大輔 技師(近畿大学病院)
 参加数: 総数:55名(京臨技会員:33名)
 報告者: 日下部 昌平(京都南病院)

学発番号: 【開催中止】学19-047★(日臨技推進事業)
 事業名: 輸血検査研修会
 日時: 令和2年2月22日(土) 14:00~16:30

C.【臨床化学・免疫血清検査】

学発番号: 学19-003
 事業名: 臨床化学免疫血清研修会
 日時: 平成31年4月23日(火) 18:30~20:00
 場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主題: 「IgG4関連疾患と血清IgG4の測定意義
 -免疫グロブリンの基礎から応用まで-」
 講師: 松木 友里 氏(ニッポーメディカル株式会社)
 参加数: 総数:13名(京臨技会員:13名)
 報告者: 岡崎 一幸(京都大学医学部附属病院)

学発番号: 学19-016
 事業名: 臨床化学免疫血清研修会
 日時: 令和元年5月28日(火) 18:30~20:00
 場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主題1: 採血と各種採血管~標準採血法ガイドラインの改訂~
 講師1: 中岡 啓一 氏(極東製薬工業株式会社営業学術部)
 主題2: 「生化学分析の基礎~分析装置の構造と反応過程ほか~」
 講師2: 河端 俊彦 氏(キヤノンメディカルシステムズ株式会社)
 参加数: 総数:29名(京臨技会員:26名)
 報告者: 和田 香織(京都岡本記念病院)

学発番号: 学19-020
 事業名: 臨床化学免疫血清研修会
 日時: 令和元年6月25日(火) 18:30~20:00

場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題: 若手技師に向けた臓器シリーズ～肝臓編
 講 師: 土田 貴彦 氏(アボットジャパン株式会社)
 参加数: 総数:34名(京臨技会員:31名)
 報告者: 藤田 あゆみ(京都中部総合医療センター)

学発番号: 学19-021
 事業名: 臨床化学免疫血清研修会
 日 時: 令和元年7月30日(火) 18:30～20:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題: 心疾患バイオマーカー 基礎・臨床・最新知見
 講 師: 丸尾 直子 氏(東ソー株式会社)
 参加数: 総数:20名(京臨技会員:17名)
 報告者: 白井 洋紀(京都第一赤十字病院検査部)

学発番号: 学19-023★(日臨技推進事業)
 事業名: 京都臨床化学サマー研修会
 日 時: 令和元年8月25日(日) 9:00～17:10
 場 所: 株式会社 三笑堂 プロセスセンター4階 上田ホール
 主 題1: 臨床化学のミニレクチャー「血清情報の合わせ方」
 講 師1: 藤本 一満 技師(倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学科)
 主 題2: 臨床化学の話題提供「ALPのIFCCに関して」
 講 師2: 遠藤 美香 氏(富士フイルム和光純薬株式会社)
 主 題3: 臨床化学の話題提供「標準採血法改訂について」
 講 師3: 石井 葵 氏(積水メディカル株式会社)
 主 題4: 腎機能と尿生化学【トピックス】「AKIマーカー N-GALに関して」
 講 師4: 植田 進之介 技師(大阪医科大学附属病院 中央検査部)
 主 題5: 腎機能と尿生化学【尿生化学に影響を与える要因】
 「1:塩分摂取量の検査法と顧客対応事例」
 講 師5: 小林 友香 技師(㈱兵庫県臨床検査研究所)
 主 題6: 腎機能と尿生化学【尿生化学に影響を与える要因】
 「2:紙おむつの尿検査への影響」
 講 師6: 上甲 真弓 技師(㈱兵庫県臨床検査研究所)
 主 題7: ランチョン「チーム医療 他職種を知る! 診療放射線技師編」
 講 師7: 京谷 勉輔 氏(神戸大学医学部附属病院 診療放射線技師)
 主 題8: 腎機能と血液ガス
 講 師8: 濱田 宏輝 技師(社会医療法人愛仁会 高槻病院)
 主 題9: 腎機能と透析
 講 師9: 吉田 和広 氏(京都大学医学部附属病院 臨床工学技士)
 主 題10: 「腎臓専門医は検査データをこう読む」
 講 師10: 松原 雄 医師(京都大学医学部附属病院 腎臓内科)
 R-CPC
 講 師: 中村 文彦 医師(奈良県総合医療センター 臨床検査部)
 パネラー 藤村 博和 技師(滋賀医科大学医学部附属病院 検査部)
 参加数: 総数:143名(京臨技会員:52名)
 報告者: 岡崎 一幸(京都大学医学部附属病院検査部)

学発番号: 学19-027
 事業名: 臨床化学免疫血清研修会
 日 時: 令和元年9月24日(火) 18:30～20:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題1: 機器導入時の基礎的検討内容について
 講 師1: 龍神 翔太 氏(ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社)
 主 題2: 炎症性腸疾患における便中カルプロテクチン検査の有用性
 講 師2: 千葉 明子 氏(サーモフィッシャーダイアグノスティックス㈱)
 参加数: 総数:7名(京臨技会員:7名)
 報告者: 森上 陽亮(保健科学西日本)

学発番号: 学19-037
 事業名: 臨床化学免疫血清研修会
 日 時: 令和元年10月29日(火) 18:30～20:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題1: 「教科書通りにいかない甲状腺ホルモンの検査
 ～データの見方について～」

講師1: 川崎 芳正 氏(シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス(株))
 主 題2: 「甲状腺疾患と性腺ホルモンの関係について」
 講師2: 川崎 芳正 氏(シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス(株))
 参加数: 総数:19名(京臨技会員:16名)
 報告者: 西垣 圭二(京都微生物研究所)

学発番号: 学19-041
 事業名: 臨床化学免疫血清研修会
 日 時: 令和元年11月26日(火) 18:30~20:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題1: 生化学自動分析装置における
 電解質測定原理と異常事例のご紹介
 講師1: 古後 富久 氏(日本電子株式会社)
 参加数: 総数:18名(京臨技会員:13名)
 報告者: 森田 悠里(株式会社ファルコバイオシステムズ)

学発番号: 学19-048
 事業名: 臨床化学免疫血清研修会
 日 時: 令和2年1月28日(火) 18:30~20:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題1: 免疫とアレルギーを理解するための基礎知識
 講師1: 澤崎 健 氏(日立化成ダイアグノスティックス・システムズ(株))
 主 題2: アレルギーの検査と治療、疫学について
 講師2: 澤崎 健 氏(日立化成ダイアグノスティックス・システムズ(株))
 参加数: 総数:16名(京臨技会員:12名)
 報告者: 白井 洋紀(京都第一赤十字病院)

学発番号: 【開催中止】学19-051
 事業名: 臨床化学免疫血清研修会
 日 時: 令和2年2月25日(火) 18:30~20:00

D. 【血液検査】

学発番号: 学19-002
 事業名: 血液形態実技講習会
 日 時: 平成31年4月20日(土) 9:30~16:30
 場 所: 京都大学医学部 人間健康科学科 顕微鏡実習室
 主 題: 血液形態顕微鏡実習:楽しく形態検査を学ぼう
 講師: 血液検査研究班 班員
 参加数: 総数:37名(京臨技会員:24名)
 報告者: 田辺 祐也(京都第二赤十字病院)

学発番号: 学19-025★(日臨技推進事業)
 事業名: 血液講演会
 日 時: 令和元年9月14日(土) 14:00~17:00
 場 所: キャンパスプラザ京都 第一会議室
 主 題1: Case study 22
 講師1: 徳永 しほみ 技師(京都鞍馬口医療センター)
 主 題2: 症例から学ぶフローサイトメリー
 講師2: 池本 敏行 技師(滋賀医科大学医学部附属病院)
 参加数: 総数:52名(京臨技会員:35名)
 報告者: 田辺 祐也(京都第二赤十字病院)

学発番号: 学19-035
 事業名: 血液研修会(症例検討会)
 日 時: 令和元年11月8日(金) 19:00~20:30
 場 所: キャンパスプラザ京都 第三会議室
 主 題: 症例検討①②
 講師: 田辺 祐也 技師(京都第二赤十字病院)
 参加数: 総数:17名(京臨技会員:17名)
 報告者: 田辺 祐也(京都第二赤十字病院)

学発番号: 学19-044★(日臨技推進事業)
 事業名: 血液講演会

日 時: 令和2年2月8日(土) 14:00~17:00
 場 所: キャンパスプラザ京都 第一会議室
 主 題1: 京都府臨床検査技師会 血液分野精度管理報告
 講 師1: 鬮橋 進吾 技師(京都第一赤十字病院)
 主 題2: Case study 23
 講 師2: 川口 隼佳 技師(京都大学医学部附属病院)
 主 題3: 造血器腫瘍に対する治療戦略~同種移植とCAR-T細胞療法
 講 師3: 新井 康之 先生(京都大学医学部附属病院)
 参加数: 総数:29名(京臨技会員:26名)
 報告者: 田辺 祐也(京都第二赤十字病院)

E.【病理・細胞検査】

学発番号: 学19-010
 事業名: 細胞分野実技講習会(第13回京都府細胞診ワークショップ)
 日 時: 令和元年6月1日(日) 13:00~17:00
 場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室ならびに第二実習室
 主 題1: 講義:記述式報告様式に沿った子宮内膜細胞診の見方
 講 師1: 小椋 聖子 技師(大阪府済生会野江病院)
 主 題2: 鏡検実習と総合討論:子宮内膜細胞診30例
 講 師2: 小椋 聖子 技師(大阪府済生会野江病院)
 参加数: 総数:26名(京臨技会員:18名)
 報告者: 久保 喜則(京都第一赤十字病院)

学発番号: 学19-029
 事業名: 細胞分野研修会 (スライド模擬試験)-最近の傾向と分析-
 日 時: 令和元年9月22日(土) 14:00~17:00
 場 所: 京都府立医科大学 基礎医学学舎1階 第2講義室
 主 題1: スライド模擬試験(前半)
 講 師1: 竹腰 友博 技師(京都市立病院)
 主 題2: スライド模擬試験(後半)
 講 師2: 大島 大輔 技師(日本医学臨床検査研究所)
 主 題3: スライド試験、最近の傾向
 講 師3: 林 孝俊 技師(京都民医連中央病院)
 参加数: 総数:25名(京臨技会員:18名)
 報告者: 久保 喜則(京都第一赤十字病院)

学発番号: 学19-036★(日臨技推進事業)
 事業名: 病理検査講演会(第5回みやこ病理検査講演会)
 日 時: 令和元年12月8日(日) 13:00~17:00
 場 所: 京都府立医科大学 基礎医学学舎1階 第1講義室
 主 題1: 病理検査技師のための遺伝子検査の基礎
 講 師1: 岩根 文男 技師(京都岡本記念病院)
 主 題2: 当院における病理検体を用いた遺伝子検査と検体品質管理
 講 師2: 山口 直則 技師(綾部市立病院)
 主 題3: がんゲノム医療における臨床検査技師の関わり
 ~兵庫県立がんセンターでの取り組み~
 講 師3: 南 智也 技師(兵庫県立がんセンター)
 主 題4: 肺癌診療における気管支鏡検査の最前線
 講 師4: 今林 達哉 先生(京都府立医科大学附属病院)
 参加数: 総数:61名(京臨技会員:28名)
 報告者: 久保 喜則 (京都第一赤十字病院)

学発番号: 学19-050
 事業名: 精度管理報告会ならびに病理細胞検査講演会
 日 時: 令和2年2月9日(日) 13:00~17:00
 場 所: 京都府立医科大学 基礎医学学舎1階 第1講義室
 主 題1: 病理検査精度管理報告と解説
 講 師1: 竹腰 友博 技師(京都市立病院)
 主 題2: 細胞診検査精度管理報告と解説
 講 師2: 山口 直則 技師(綾部市立病院)
 主 題3: ホルマリン固定組織で作製するLBC標本のすすめ
 講 師3: 谷村 満知子 技師(滋賀医科大学附属病院)
 主 題4: 結核菌と抗酸菌検査の話し
 講 師4: 山田 幸司 技師(京都府立医科大学附属病院)

参加数: 総数:25名(京臨技会員:23名)
 報告者: 久保 喜則(京都第一赤十字病院)

F.【一般検査】

学発番号: 学19-007
 事業名: 一般検査基礎講座
 日時: 令和元年5月25日(土) 14:00~17:00
 場所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主題1: 尿定性検査の基礎知識
 講師1: 藤内 千歳 技師(京都第二赤十字病院)
 主題2: 尿検査の基礎知識(血球)
 講師2: 仲間 美乃 技師(京都桂病院)
 参加数: 総数:16名(京臨技会員:16名)
 報告者: 大長 洋臣(京都府立医科大学附属病院)

学発番号: 学19-014
 事業名: 一般検査基礎講座
 日時: 令和元年6月22日(土) 14:00~17:00
 場所: 京都保健衛生専門学校 103教室
 主題1: 円柱 ~判別方法と臨床的意義を学ぼう~
 講師1: 四方 智子 技師(綾部市立病院)
 主題2: 尿沈渣熟練度アップへの道 ~塩類・結晶類編~
 講師2: 藤井 宏哉 技師(ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 参加数: 総数:27名(京臨技会員:27名)
 報告者: 大長 洋臣(京都府立医科大学附属病院)

学発番号: 学19-019
 事業名: 一般検査基礎講座
 日時: 令和元年7月20日(土) 14:00~17:00
 場所: 京都大学医学部附属病院 検査部会議室
 主題1: 尿検査の基礎知識(上皮)
 講師1: 藤内 千歳 技師(京都第二赤十字病院)
 主題2: 尿沈渣検査:異型細胞
 講師2: 江口 光徳 技師(宇治徳洲会病院)
 参加数: 総数:27名(京臨技会員:24名、賛助会員:2名)
 報告者: 大長 洋臣(京都府立医科大学附属病院)

学発番号: 学19-026
 事業名: 一般検査基礎講座
 日時: 令和元年9月14日(土) 14:00~17:00
 場所: 京都大学医学部附属病院 検査部会議室
 主題1: 髄液検査について
 講師1: 橋本 誠司 技師(京都大学医学部附属病院)
 主題2: 一般検査基礎講座 穿刺液検査
 講師2: 佐伯 仁志 技師(国立病院機構 敦賀医療センター)
 参加数: 総数:13名(京臨技会員:11名)
 報告者: 大長 洋臣(京都府立医科大学附属病院)

学発番号: 学19-046
 事業名: 一般検査実技講習会
 日時: 令和2年2月15日(土) 13:00~17:00
 場所: 京都保健衛生専門学校 4階 第2実習室
 主題: 実技指導
 講師: 藤井 宏哉 技師(神戸朝日病院)
 参加数: 総数:20名(京臨技会員:18名)
 報告者: 大長 洋臣(京都府立医科大学附属病院)

G.【微生物検査】

学発番号: 学19-015
 事業名: 微生物検査研修会
 日時: 令和元年6月28日(金) 19:00~20:30
 場所: キャンパスプラザ京都
 主題: 「中村流(竜)耐感トレーニング
 ~半端ない耐性菌検出トレーニング~」

講師: 中村 竜也 先生(京都橘大学)
 参加数: 総数:33名(京臨技会員:30名)
 報告者: 山田幸司(京都府立医科大学附属病院 臨床検査部)

学発番号: 学19-045★(日臨技推進事業)
 事業名: 微生物講演会
 日時: 令和2年1月11日(土) 14:00~16:30
 場所: 京都橘大学 優心館
 主題1: 「グラム染色の精度管理」
 講師1: 鈴木 啓太郎 技師(大和高田市立病院)
 主題2: 「細菌同定の精度管理」
 講師2: 山田 幸司 技師(京都府立医科大学附属病院)
 主題3: 「薬剤感受性検査の精度管理」
 講師3: 近澤 秀己 技師(近江八幡市立総合医療センター)
 主題4: 「攻めの微生物検査精度管理」
 講師4: 中村 竜也 先生(京都橘大学)
 参加数: 総数:30名(京臨技会員:18名)
 報告者: 山田 幸司(京都府立医科大学附属病院)

H.【情報システム】

今年度事業なし

I.【遺伝子検査】

学発番号: 学19-040
 事業名: 遺伝子検査研修会
 日時: 令和元年12月15日(日) 14:00~16:10
 場所: キャンパスプラザ京都 第一会議室
 主題1: 検体の取扱いと核酸の品質保証
 講師1: 喜田 優人 技師(京都大学医学部附属病院)
 主題2: 分子生物学的手法の臨床応用
 講師2: 白井 洋紀 技師(京都第一赤十字病院)
 主題3: 基礎から学ぶ次世代シーケンサー
 講師3: 北野 敦史 氏(イルミナ株式会社)
 参加数: 総数:16名(京臨技会員:16名)
 報告者: 白井 洋紀(京都第一赤十字病院)

J.【北部研究班】

学発番号: 学19-001
 事業名: 北部研究班・一般検査研修会
 日時: 平成31年4月18日(木) 19:00~20:30
 場所: 京都府丹後勤労者福祉会館 第2、3会議室
 主題: CKD診断ガイドライン2018から見た尿検査
 講師: 山口 哲史 先生(栄研化学株式会社マーケティング推進室)
 参加数: 総数:19名(京臨技会員:17名)
 報告者: 園田 真之(丹後中央病院)

学発番号: 学19-004
 研修会名: 北部・血液検査研修会in丹後part1
 日時: 令和元年5月30日(木) 19:00~20:30
 場所: 京都府立丹後勤労者福祉会館2.3会議室
 主題: 輸血検査をマスターしよう! Part1
 ~血液型検査におけるトラブルシューティング~
 講師: 小黒 博之 技師(バイオ・ラッドラボラトリーズ(株))
 参加数: 総数:12名(京臨技会員:12名)
 報告者: 田村 広海(京都府立医科大学附属 北部医療センター)

学発番号: 学19-005
 研修会名: 北部・血液検査研修会in丹後part2
 日時: 令和元年6月20日(木) 19:00~20:30
 場所: 京都府立丹後勤労者福祉会館2.3会議室
 主題: 輸血検査をマスターしよう! Part2
 ~不規則抗体・交差適合試験におけるトラブルシューティング~
 講師: 小黒 博之 技師(バイオ・ラッドラボラトリーズ(株))
 参加数: 総数:14名(京臨技会員:13名)

報告者: 園田 真之(丹後中央病院)
 学発番号: 学19-006
 事業名: 北部研究班・生化学検査研修会
 日時: 令和元年7月3日(水) 19:00~21:00
 場所: 綾部市立病院東館2階講堂
 主題: 血ガス、苦手意識克服! ~医者に説明できる血液ガス講座~
 講師: 三沢 泰一 氏(ラジオメーター株式会社)
 参加数: 総数:25名(京臨技会員:25名)
 報告者: 余田 武志(市立福知山市民病院BML検査室)

学発番号: 学19-008
 事業名: 北部研究班・生理検査研修会
 日時: 令和元年5月23日(木) 19:00~21:00
 場所: 綾部市立病院東館2階講堂
 主題: 明日からできる神経伝導検査~神経生理を基礎から学ぼう~
 講師: 石塚 正一 氏(日本光電工業株式会社)
 参加数: 総数:21名(京臨技会員:21名)
 報告者: 井上 亜耶(市立福知山市民病院)

学発番号: 学19-013
 事業名: 北部研究班・微生物検査研修会
 日時: 令和元年9月5日(木) 19:00~21:00
 場所: 綾部市立病院東館2階講堂
 主題: グラム染色初心者講座~明日から使える見方や報告のコツ~
 講師: 原 哲郎 氏(アリーアメディカル株式会社)
 参加数: 総数:22名(京臨技会員:22名)
 報告者: 園田 真之(丹後中央病院)

学発番号: 学19-028
 事業名: 北部研究班・血液検査研修会
 日時: 令和元年10月16日(水) 19:00~20:30
 場所: 舞鶴西駅交流センター第2会議室
 主題1: 血液形態、目視検鏡のヒント
 ~細胞形態と血液計数装置データをリンクさせる~
 講師1: 越智 康浩 氏(シスメックス株式会社)
 参加数: 総数:21名(京臨技会員:21名)
 報告者: 高見 昌幸(舞鶴赤十字病院)

K.【南部研究班】

学発番号: 学19-024★(日臨技推進事業)
 事業名: 南部・生理 合同研修会
 日時: 令和元年8月31日(土) 14:30~16:30
 場所: 京都山城総合医療センター
 主題1: ABI検査が診断に有用だった症例
 講師1: 馬場 昭好 技師(田辺中央病院)
 主題2: 12誘導心電図からホルター心電図へ
 講師2: 米田 さおり 技師(奈良県立医科大学附属病院)
 主題3: 触診から下肢動脈病変が疑われた症例
 講師3: 清水 円 技師(京都大学医学部附属病院)
 参加数: 総数:28名(京臨技会員:22名)
 報告者: 尾花 康子(一般財団法人 京都工場保健会)

学発番号: 学19-031
 事業名: 南部研究班 緊急検査研修会
 日時: 令和元年10月17日(木) 18:30~20:00
 場所: 京都山城総合医療センター 9階会議室
 主題: 血液ガス検査で大切なポイント
 講師: 中畠 聖己 氏(シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株))
 参加数: 総数:18名(京臨技会員:18名)
 報告者: 橋本 行正(京都山城総合医療センター)

学発番号: 【開催中止】学19-052
 事業名: BNPとTSHに関する最近の話題

日 時: 令和2年2月26日(水) 18:30~19:30

L.【チーム医療】

学発番号: 学19-033
事業名: チーム医療研究班 救急検査研修会
日 時: 令和元年11月19日(火) 18:30~20:00
場 所: 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
主 題1: 当院の救急センターと検査科との協力体制
～救急スタッフの立場から～
講 師1: 田村 泰介 氏(京都岡本記念病院 救急センター)
主 題2: 救急医療には検査技師が求められています
～そのスキル救急で活かしませんか～
講 師2: 藪 圭介 技師(枚方公済病院 検査科)
参加数: 総数:30名(京臨技会員:26名)
報告者: 青山 絹子(伏見岡本病院)